

[Windows タブレットの紹介]

2014年10月25日 河出 修

I. タブレットの種類

★タブレット端末の種類は、大別して次の3種類がある。

項目	Windows タブレット	iPAD	Android タブレット
OSの種類	Windows 8.1	iOS X	Android 4.X
OSの作成者	Micro Soft	アップル	Google(無償提供)
ハードウェア	メーカー多数	アップル	メーカー多数
代表製品	Surface Pro 他	iPAD、iPADミニ 他	Nexus7 他
特長	拡張性大、Office、OneDrive が使える。	アップルが一貫生産しているため品質安定	種類が多く価格が安い

II. Windows タブレットの紹介

1. 比較的安くて性能も良い「ASUS TransBook T100TA」の仕様や機能の紹介



タブレット + キーボード

項目	内容
OS	Windows 8.1 32ビット
CPU	インテル Atom Z3740 1.33GHz
メインメモリー	2 GB
液晶ディスプレイ	10.1型TFTカラータッチスクリーン
解像度	1366 x 768 ドット
記憶装置	64 GB
通信機能	無線LAN IEEE802.11 a/b/g/n
	Bluetooth Bluetooth 4.0
キーボード	87キー日本語キーボード
Webカメラ	126万画素 Webカメラ
インターフェース	Micro SDHC,HDMI,USB。USB3.0
ビジネス統合アプリ	Micro Soft Office 2013 (H & B)
重量	タブレット 550g、キーボード 583g

2. 通常のWindows パソコンとして使える



チャーム画面



- (1) 上図は通常のWindows 8.1のスタート画面。
 - 左下の「デスクトップ」をクリックするとデスクトップ画面に変わり、インターネット、メール、Excel、Word等の各種アプリを動かすことができる。
 - 各種ゲームも動かすことができる。
- (2) 左図は「ASUS アプリ」のスタート画面。
 - スタート画面を右へスクロールすると「ASUSアプリ」が表示される。
 - これは「ASUS社」独自のアプリで、
 - ・「LINE」や「Twitter」が使える。
 - ・「PhotoDirector」では、コラージュ写真が簡単に作れる。

3. タッチキーボード

- ディスプレイにキーボードを表示し、それをタッチすると文字が入力できる。



4. タブレットの操作方法

- タブレットを指で操作する方法の概要は以下の通りです。

- (1)「チャーム画面」の表示方法
 - ・画面右端からなぞる。
- (2)アプリの起動方法
 - ・アプリの「タイル」をタップする。
 - ・デスクトップモードでは、ショートカットをダブルタップする。(タスクバーのものはタップ)
- (3)アプリの終了方法
 - ・起動中のアプリの上端をタップし、そのまま画面下までドラッグする。
 - ・デスクトップモードでは、「X」をタップし、「閉じる」をタップする。
- (4)起動中のアプリを切り替える方法
 - ・画面左端からなぞる。
- (5)画面のズームインとズームアウト
 - ・2本の指の間を広げることで、画面がズームイン(拡大)される。
 - ・2本の指の間を狭めることで、画面がズームアウト(縮小)される。

5. Bluetooth 通信を使う機器

- 通常のパソコンに比べて、インターフェースの数が少ないため、Bluetooth 通信を使うと便利。
この機能を使う機器として、マウスやキーボードがある。

6. 「スタートメニュー」を復活させるフリーソフト「Classic Shell」の紹介

- ★パソコンとして使う場合は、マウスを使って Windows 7 と同じ操作で動かすのが便利。

- (1)窓の杜の下記サイトからソフトをダウンロードし、インストールする。
http://www.forest.impress.co.jp/library/software/classicshell/download_11122.html
(ダウンロードファイル名:「ClassicShellSetup_4_1_0.exe」)
- (2)Classic Shell のスタートメニューを設定する。(今回は「Windows 7 style」を選択)
- (3)以上で設定は完了です。
- (4)「電源オン」 → 「サインイン」すれば、下図のようにデスクトップ画面が立ち上がり、「Windows 7」と同じように使用できる。

★「Classic Shell」デスクトップ画面



スタートボタン